



気付き、考え、実行する茂木っ子

もぎたて通信



令和6年6月3日 第6号

文責：校長 北村 和則



6月生活目標

校舎の中では静かに過ごそう。あいさつは「名前を付けて」元気よくしよう。

お詫びとお礼

5月31日（金）に発生しました本校給水タンク内の藻の発生について、ご心配とご不安を与えたことと思います。大変申し訳ありませんでした。

お伝えしましたように、すぐに長崎市教育委員会に報告し、業者による検査をしていただき、給水タンク内の藻の発生が原因であることが分かりました。身体には影響がないとのことでしたが、本校の貯水槽の清掃をしなければ給食の食器洗浄や調理及び提供ができないと判断しました。そのため、6月3日（月）は弁当のご準備をお願いしたところです。

本日は、すべての子ども（欠席を除く）が弁当を持参しての登校でした。保護者の皆様の、ご理解とご協力に本当に感謝します。ありがとうございました。

学校内の水道の水質については、毎朝佐藤養護教諭が水質検査をしています。

今後同様のことが発生しないよう、長崎市教育委員会に施設点検等を含め、対応をお願いしています。子どもたちが、安心して通えるよう、今後も施設管理を含め尽力しなければと、改めて思いを強くしたところです。

ビワの収穫

5月30日（木）には、4年生がプール裏のびわ園にてビワの収穫をしました。大きなびわがたくさんなっていました。子どもたちは、もぎりながら食べるびわの甘さに、大変喜んでいました。さらに、1年生から3年生にも給食の時間に配りました。おいしい茂木びわを堪能しました。

また、本日6月3日（月）には、5・6年生が学校ら山のびわ園にて、ビワの収穫をしました。たくさんのびわが育っていて、すべてを収穫することができないほどでした。子どもたちの中に、すでに家庭ではたくさんのびわを食べているので「持って帰ってこんでよかよ～」と言われているほど、今年は豊作の年と聞きました。

おいしい茂木びわを、子どもたちとたくさん堪能できた年でした。

